

- ▶ 鮫川村では、現在ふくしま森林再生事業等の各種森林整備を進めている。
- ▶ 令和6年度においては、村内の公共施設にて木材の利用推進を図った。

## □ 事業内容

### 1 公共施設木製ベンチ設置業務

村内のゲートボール場内において、経年劣化による既設ベンチの破損に伴い、木製ベンチを設置した。

【事業費】289千円（全額譲与税）

【実績】村民保養施設「さぎり荘」横ゲートボール場

### 2 薪倉庫設置業務

村内の公共施設である村民保養施設「さぎり荘」において、薪ポイラーに利用するための薪倉庫の設置を行った。

【事業費】620千円（全額譲与税）

【実績】村民保養施設「さぎり荘」薪倉庫

## □ 取組の背景

### 1 公共施設木製ベンチ設置業務

備品の破損に伴い景観と調和する親しみを持てる材料として木材を利用し、木材の普及啓発に取り組む。

### 2 薪倉庫設置業務

雨雪による薪の品質低下を防ぐことで薪を効率的に活用でき、山林管理とバイオマスエネルギーのより一層の活用を図る。



（事業1：公共施設木製ベンチ設置業務）



（事業2：薪倉庫設置業務）

## □ 工夫・留意した点

### 1 公共施設木製ベンチ設置業務

現地の景観を損ねず機能性を確保するよう、高さ・色・配置等を考慮した。

### 2 薪倉庫設置業務

作業員との協議の上造りを調整し、地元業者により設置した。

## □ 取組の効果

### 1 公共施設木製ベンチ設置業務

景観を損ねることなく利用者の安全を確保でき、木材の利用を図ることができた。

### 2 薪倉庫設置業務

薪の品質低下を防ぎ、質の良い薪を効率的に活用することができ、木材の利用を図ることができた。

## ◇ 基礎データ

①令和5年度譲与額：18,496千円	②私有林人工林面積（※1）：3,328ha	
③林野率（※1）：76.2%	④人口（※2）：3,049人	⑤林業就業者数（※2）：545人

※1：「2020農林業センサス」より、※2：「R2国勢調査」より